

【令和7年度 前年度の改善方策について実行した改善結果】

世田谷区では、全ての区立小中学校で、学校の自己評価、関係者評価を実施し、学校の教育活動や学校運営などの改善・充実を図り、より質の高い学校教育の実現を目指しています。昨年の11月には、令和7年度学校関係者アンケート《WEB 回答方式》にご協力をいただきありがとうございました。その結果が届きましたので「児童」「保護者」「地域」の集計結果及び分析結果をお知らせします。今後、学校関係者評価委員会で委員の皆様による考察等を行い、報告書を作成していただくとともにホームページに掲載する予定です。

【数値について】単位は「%」です。無回答及び小数第一を四捨五入で表記しているため、合計が100にならない項目もあります。評価Aに評価Bを加えたものを肯定的評価の数値として捉え、肯定的評価が80%を超えた項目は水色の網掛けにしてあります。否定的評価(C評価・D評価)・「分からない」と評価(E評価)した中で合計25%を超える項目は桃色網掛けにしてあります。

1 児童(5・6年生対象) 評価記号 A:とても思う B:思う C:あまり思わない D:思わない E:分からない (%)

1 学習について	A	B	C	D	E
(1) 学ぶことが楽しい	25	48	19	4	4
(2) 考えたこと話し合ったり、発表し合ったりする学習は楽しい	23	40	25	10	2
(3) 自分で調べたり、解決したりする学習は楽しい	40	37	17	4	2
(4) 友達の思いや考えを理解しようとしている。	43	41	9	4	3
(5) 友達と話し合って、自分の考えを深めようとしている	28	43	21	5	3
(6) 自分が考えたことを、友達や先生や他の人に伝えようとしている	28	38	23	8	3
(7) 学校で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと思う	55	30	11	3	1
(8) めあてに向かって最後まであきらめずに、学習に取り組んでいる	34	45	15	3	3
(9) 家庭での勉強に、タブレット端末を活用している	27	32	16	15	10
(10) 国語の授業は楽しい	21	39	29	8	3
(11) 本を読むこと(読書)が好き	45	23	19	10	4
(12) 社会の授業は楽しい	39	30	19	8	4
(13) 算数の授業は楽しい	33	30	23	12	2
(14) 自分に合った学び方ができるコースに分かれて、算数の授業を受けることでよくわかるようになると思う	50	32	9	6	3
(15) 理科の授業は楽しい	42	35	13	7	2
(16) 英語の授業は楽しい	35	37	16	7	5
2 生活について					
(1) 学校のきまりを守って、行動している	27	56	10	3	3
(2) 学校の中で、すすんであいさつしている	42	32	17	5	4
(3) 学校の外でも、知っている人にあいさつしている	38	40	15	4	2
3 学校行事(運動会・学習発表会・宿泊行事など)について					
(1) 学校行事は、楽しい	78	16	3	2	1
(2) 学校行事は、達成感がある	71	18	7	2	2
(3) 学校行事を通して「人の役に立つ喜び」を感じている	53	31	9	4	3
4 キャリア教育について					
(1) 学校生活や学習、学校行事などでは、目標を自分で考え、その実現に向けて努力している	35	45	13	4	2
(2) クラスや学校をよりよくしたいと思っている	42	38	14	3	2
(3) クラスや学校をよりよくしていくために、自分の役割を果たしたいと思っている	37	42	13	5	3
5 先生について					
(1) 先生たちは、あなたのよいところを認めてくれる	52	32	9	3	1

(2)	学校生活でのトラブルや困りごとがあったときなど、先生たちに相談でき、先生たちは、その解決のために対応してくれる	48	33	8	3	6
6 学校全体のことについて						
(1)	学校生活は、楽しい	62	25	7	5	1
(2)	自分にはよいところがある	41	34	9	6	10
(3)	心を許せる友達がいる	74	19	6	1	0
(4)	困ったときに話を聞いてくれる人がある	71	21			
(5)	話し合いを通して、みんなで決める活動は楽しい	50	29	13	6	1
(6)	運動することが好きで、楽しいと感じている	61	18	11	8	2
(7)	友達や周りの人から感謝されることがある	47	35	11	2	4
(8)	周りの人に感謝の心を伝えている	55	36			

学ぶことが楽しい 世田谷区の共通項目である「学ぶことが楽しい」で肯定的評価をした児童は、5・6年生全体で72.7%にとどまりました。学年別に見ていくと、5年生の肯定的評価は80.2%、6年生は64.9%という結果となりました。学年が上がることで「学ぶことが楽しい」という思いが減少していく結果は、本校の授業改善の課題として重く受け止めていく必要があります。本校は、4年間に渡り、国語の研究を推進しています。言語活動の充実を図り、児童の資質・能力の向上を図ってきました。全国学力学習状況調査等の結果では、全国平均を上回る結果であることから、今後の課題は、学びへの主体性をいかに育むかであると考えています。「国語の授業が楽しい」では5年生64.5%、6年生55.6%、「本を読むことが好き」では5年生69.4%、6年生65%という結果となりました。来年度も引き続き、国語科を中心として言語活動の充実を研究主題に設定し、校内研究を進めていく予定です。読書の時間も計画的に位置付けていきます。子どもたちが「学ぶことがたのしい」という実感を味わえるような授業改善に一層取り組んでいくことで、子どもたちの「学ぶことが楽しい」という意識を高めていきたいと思います。

今年度は「たてわり班読み聞かせ会」を計画し、読み聞かせを通して、異年齢間の交流をすることで、読書に親しむとともに、協働することの喜びを得ることをねらいに、1年間継続しました。7月3日の6年生による読み聞かせを皮切りに、2月17日は、1年生が自分で本を選び、お兄さん・お姉さんに聞いてもらいました。

■ 主体的な学びを生み出す授業 ～ 国語の授業改善を通して～

今年度は昨年度に引き続き、せたがや探究的な学びのプロセスに重ねて、アスレチック的言語活動を設定した国語の授業づくりをしてきました。詩集を活用して語感が豊かになり、辞書を引くことで語彙が増しました。また、子どもたちは教科書教材だけでなく、たくさんの本を手に取りました。読んだ後には、自分の感想や考えを伝え合う様子が休み時間にも見られるようになりました。国語の授業を通して読むことを楽しみ、自ら次の一冊を手にする子どもたちが増えています。また、今年度から、「たてわり班読み聞かせ」の取り組みを始めました。指定された学年の児童全員が本を1冊選び、たてわり班の教室に移動して読み聞かせを行っています。1月は、2年生が読み聞かせを行いました。(下記写真はその様子です。)2月には、1年生が行います。読み聞かせを通して、相手を意識した選書の力が伸びるとともに、多くの本に触れることができます。来年度も継続して取り組むこととなっています。主体的な学びにつながるよう、読書活動も充実させていきます。



2 保護者

評価記号 A:とても思う B:思う C:あまり思わない D:思わない E:分からない (%)

1 『せたがや探究的な学び』の充実について		A	B	C	D	E
(1)	私の子どもは、楽しく授業に参加している	33	50	8	2	7
(2)	本校は、考えたことを話し合ったり、発表し合ったりする学びの機会を設定している	31	53	7	0	8
(3)	本校は、自分で考えたり、問題を解決したりする学びの機会を設定している	27	53	9	1	10
(4)	本校は、学年に応じて、映像やタブレット・教材等を工夫し、分かりやすい授業を行っている	30	51	10	1	8
(5)	私は、『せたがや探究的な学び』の意義を理解している	10	31	30	5	24
2 生活指導について						
(1)	本校は、学校での過ごし方やルールについて、子どもに考えさせる指導をしている	22	56	9	3	10
(2)	私の子どもは、きまり(学校・家庭・地域)を守って生活している	32	54	10	2	2
(6)	私の子どもは、地域の方々にあいさつしている	20	42	25	5	8
3 学校行事(運動会・学習発表会・宿泊行事など)について						
(1)	私の子どもは、学校行事を楽しんでいる	66	30	2	1	1
(2)	私の子どもは、学校行事を通して達成感を感じている	53	41	3	1	2
(3)	本校は、子どもの意欲を大切にしている	37	52	4	2	4
(4)	本校の高学年の子どもたちは、責任をもって学校行事に取り組んでいる	54	37	1	1	7
4 『キャリア教育』の充実について						
(1)	本校は、子どもが立てる目標を大切にし、その実現のために、声掛けや価値づけ等の支援をおこなっている	16	50	12	2	20
(3)	本校は、キャリア教育で育成する4つの基礎的・汎用的能力をそだてるために学校行事等の教育活動を工夫している	17	59	11	1	20
(4)	私は、『キャリア教育』の意義を理解している	12	42	21	3	21
5 『インクルーシブ教育』の充実について						
(1)	本校では「関わり合い(グループ活動・異学年交流・地域交流等)を大切にした交流活動の機会がある	39	49	5	1	6
(2)	本校は、安心して学ぶ機会と場(特別支援学級・すまいるルーム・ほっとルーム・おひさまルーム・個別学習ルーム等)の多様化に努め、個に応じた支援体制の充実を図ろうとしている	33	54	5	2	6
(3)	本校は、スクールカウンセラーやインクルーシブ教育支援員等と連携して、個に応じた支援体制の充実を図ろうとしている	29	51	6	2	12
(4)	私の子どもは、友達や他の人のよさを認めようとしている	33	55	8	1	3
(5)	私は「インクルーシブ教育」意義を理解している	16	48	15	3	18
6 教育活動全般について						
(1)	私の子どもは、学校生活を楽しんでいる	46	43	7	2	1
(2)	私の子どもは、家庭では、自分から進んで宿題等の勉強をしている	27	40	23	9	1
(3)	私の子どもは、読書が好きである	25	30	25	18	2
(4)	私の子どもは、運動することが好きである	42	33	18	6	1
(5)	私の子どもは、周りの人に感謝の心を伝えている	18	51	22	5	4
(6)	学校生活でトラブルや困りごとがあったときなど、本校の教職員に相談ができ、教職員は、その解決のために対応している	27	50	11	4	8
(7)	本校の教育活動に満足している	29	55	9	2	4
7 学校からの情報提供について						
(1)	本校は、「わくわくしながら探究する学び(感動)・他者の思いや考えを認め合い尊重し合う学び(共感)・人の役に立つ喜びを実感する学び(感謝)のある学校の実現	32	53	9	1	4

(2)	本校は、学校公開や学校行事公開・道徳授業地区公開講座・保護者会等を設定し、子どもの学びの姿や教育活動の様子を伝えている	41	52	4	1	2
(3)	本校は、学校だより・ホームページ・「すぐー」等で、保護者に日常の教育活動等の情報提供をしている	40	50	5		
8 家庭や地域と学校の連携について						
(1)	本校は、地域の人や施設を教育活動に生かしている	33	51	6	1	9
(2)	本校は、地域や保護者と協力した取組(地域で組織する「塚戸安全パトロール(TAP)」や避難所運営訓練・PTAと連携した「集団登校・集団下校」の実施等)を通して、子どもたちの安心・安全を推進している	46	45	5	1	3
9 学校の安全性について						
(1)	本校は、避難訓練や防災教育・交通安全教室・情報リテラシー教室・薬物乱用防止教室・いのちの安全教室・食育等の学習を実施することで、子どもたちの安全教育を推進している	35	53	5		
(2)	本校は、食材や献立の工夫、丁寧なアレルギー対応等に努め、安心・安全な給食を提供している	48	46			
(3)	本校は、災害時や緊急時の対応について、保護者会や学校だより等でその内容を伝えている	40	49			
(4)	本校は、校舎の環境整備や美化に努め、安心・安全性を高めている	32	53	8		

【数値傾向】保護者アンケートで肯定的評価が比較的高かったのは「せたがや探究的な学び」「インクルーシブ教育」「学校行事」「学校からの情報提供」「学校の安全」に関するものでした。今後も皆様からのご意見を真摯に受け止め、改善を図り続けていく学校でありたいと思っています。

3 地域の方

評価記号 A:とても思う B:思う C:あまり思わない D:思わない E:分からない (%)

1 児童の地域での生活について		A	B	C	D	E
(1)	本校の子どもたちは、地域のきまりや交通ルールなどを守って行動している	6	71	6	6	12
(2)	本校の子どもたちは、自分からあいさつしている	12	35	24	18	12
(3)	本校の子どもたちは、周りの人に感謝の心を伝えている	12	41	18	12	18
(4)	本校の子どもたちは、学校内外で、友達と仲よく活動している	6	59	6	0	30
2 教育活動全般について						
(1)	学校行事や教育活動の内容は充実している	100	0	0	0	0
(2)	本校の子どもたちは、学校生活や学校行事に一生懸命に取り組んでいる	35	53	6	0	6
3 学校からの情報提供について						
(1)	本校は、ホームページや学校だより・学校公開・学校協議会等で、学校の自重点目標や子どもたちの学びの様子を地域に伝えている	35	41	18	0	6
(2)	本校は、地域との連携に努め、地域の活動に協力しようとしている	30	30	24	18	0
(3)	本校は、地域の相談に関して、丁寧に説明・対応している	18	18	18	18	30
(4)	本校は生活科・総合的な学習の時間(昔遊び体験・地域探検・大蔵大根栽培・福祉体験・屋上田んぼ等の取組)や行事(運動会・学習発表会・150周年記念行事等)で、地域の人や施設等と連携している。	35	30	12	6	18

【数値傾向】いつも子どもたちをお見守りいただきありがとうございます。肯定的評価が比較的高かったのは「学校教育全般」に関する 2 項目でした。否定的評価の高かった項目については、しっかりと改善を図っていきたいと思います。特に、地域連携については、世田谷区教育委員会での重要な施策です。学校運営協議会で取組を進めていく所存です。

学校関係者アンケート集計結果、各行事保護者アンケート、学校関係者評価委員会報告書、学校の自己点検等を踏まえた次年度の塚戸小学校改善方策の詳細については、ホームページに掲載予定です。